

ときめき王国

～ 湯土里の今田だより ～

ときめき王国憲章

- ・人々に夢と希望を与え、その向上をめざす国をつくります
- ・子供も若者も年配者も元気で健康に暮らせる国をつくります
- ・学ぶ人、遊ぶ人、働く人、それぞれ心豊かな人づくりをめざします
- ・美しい自然、明るい笑顔、これぞ国の宝です
(ときめき王国は今田まちづくり協議会の愛称です。)



テープカットの様子

ときめき王国事務所 開設!

今田まちづくり協議会
ときめき王国事務所
開設に当たって

会長 藤本忠男

今田町の皆様こんにちは。平素はまちづくり協議会にご協力、ご支援をいただきましてありがとうございます。このたび念願の事務所を3月14日に開設しましたので報告をさせていただきます。

当日は開所に先立ち東日本大震災で亡くなられた方への哀悼を表し黙祷を捧げました。その後テープカットを行い事務所内において丹波県民局・県民室

副室長 中野光司様
篠山市長 酒井隆明様
にご臨席をいただき誠にと式次第を行いました。

この事務所は兵庫県「県民交流広場事業」の助成を頂き、完成をしたものであります。今田まちづくりセンターの耐震補強工事に合わせて、この一室を篠山市よりお借りいたしました。立派な事務所拠点が出来ました。

丹波県民局と篠山市及び地元今田地域や関係者の皆様には大変お世話になりました。

一階には事務所兼会議室、屋上にはエコロジの象徴として9.6kW

の太陽光発電パネルを設置致しました。この太陽光発電パネルを設置したのは、今田町が自然豊かで環境に優しい町として、全国に発信すると共にエコロジー学習の教材としても利用頂きたいと思っております。

今田まちづくり協議会発足2年にして、このような立派な拠点事務所も整い、今年こそ「今田まちづくり協議会」として、その存在価値が試される正念場の年度であると自覚しています。

この拠点事務所が各種団体や地域の皆さんに気軽に訪れて親しんで頂けるような拠点になればと期待しております。

今後は今田まちづくり協議会が有って良かったと言っていただけのように、更に活動の輪を広げて参りたく思っております。

東日本大震災の義援金について

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、東北地方を中心に甚大な被害が発生し、多くの死傷者および行方不明者が出ています。

これを受けまして、篠山市では、被災者の生活を支援するため、

義援金の募集を行っています。募金は、市役所本庁舎・各支所などの公共施設にて受け付けておりますので、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

なお、支援物資につきましては現在は受け付けておりません。今後、被災地から具体的に支援要請があれば、検討させていただきます。

○義援金募集期限
平成23年3月14日(月)～平成23年4月28日(木)

○義援金の受付方法
①窓口による受付
・本庁 第2庁舎1階保健福祉部福祉総務課
・各支所
②義援金募金箱の設置場所
篠山市役所(本庁舎・第2庁舎)、各支所、篠山市民センター他



ときめき農業塾が始まりました

3月15日午後1時30分より「ときめき農業塾」を開塾しました。今田まちづくり協議会と、ぬくもりの郷振興協議会の共催で、今回初めての事業です。

③問い合わせ先
保健福祉部福祉総務課
電話552・7101
まちづくり協議会も精一杯の協力をさせていただきます。

丹波篠山クリーンプロジェクト 23年度企画第1弾! 『入学・進学おめでとう!! 初登校はきれいな道を歩いていくんやで』

新小学1年生の子ども、孫が小学校までの道のりを重いランドセルを背負って上級生のみんなの歩くペースについていけるやろか。

と、ご心配のお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさんいらっしゃいます。私もちょうど1年前、入学前の子どもと一緒に今田小学校まで試しに歩いてみました。一緒に歩く事で、「ここは横断する時危ないな」とか道路にはいろんなゴミが落ちている事に気づきました。そこで、子どもと一緒に通学路をゴミ拾いをしながらあるきませんか? 子のため、孫のため、今田のためとお思いの方は1人参加、グループ参加大歓迎です。今田っ子の春の門出に、みなさまのお力をお貸しください。

1人が動けば地域が変わる、できる事からはじめよう 丹波篠山クリーンプロジェクト
日時: 4月10日(日)
場所: 各自、御自宅から小学校までの通学路 今田小学校に9:00に着くように出発してください。

到着後 学校周辺のゴミ拾いをみんなでしたいと思います。(私は辰巳の自宅を8:15ぐらいに出ようと思っています)
※参加していただける方は車等十分に注意してください。自由参加のキャンペーンです。けがや事故のないよう各自ご注意ください。
想いに賛同しご参加いただける方、事前にゴミ袋が必要な方は090-3262-3880 (岩本)までご連絡ください。



近年農業人口は高齢化と共に減少し続けております。今田町に於いても例外ではなく、ぬくもりの郷直売所の生産農業者も、高齢化の問題が現実の悩みとなってきました。

今田町では、多くの農家後継者の若者が、会社などに勤務しながら農業をされている方が、大半であります。そんな方の退職後、また、農業の経験はな

いが退職を機に、農業を始めようと思われの方に集まり頂きました。退職後の人生を野菜作りや自然と土に親しみながら、今田町を元気づける一員になって頂くため、野菜づくりや果樹等に関する方にお集まり願いました。

当日は受講する皆さんも、指導に当たって頂く方も初対面の方が多く、簡単な自己紹介から始まりました。続いて今後の学習日程や、今がシーズンのジャガイモの植え方、春野菜などの播種の方法など、講師を中心に質疑応答形式で、今後の抱負など語り合いながらの学習になりました。

参加された皆さんは、やる気満々でした。今後が楽しみです。